

電気学会公開シンポジウム

入場参加無料

東日本大震災と電気エネルギー

電気システムの被害状況から見た課題と明日への方向性

現在の日本では、オフィスや産業そして家庭などにおける社会活動のほぼすべてが「電気」に依存しています。つまり「電気」は社会機能そのものを支える一次インフラであり、かつライフラインです。そのため、我が国においてはこれまで世界屈指の高い技術により、停電の少ない安定した電気の供給・利用体系を築いてきました。

しかし、3月11日に発生した東日本大震災により、広域におよぶ長時間の停電、その後の計画停電、そして節電要請など、「電気」の在り方について議論が高まっています。

そこで、大震災では電気エネルギーの供給システムがどのように被災し、電気依存型社会にどのような影響を与えたのかを検証し、それに基づき、我が国の将来において期待される「安全・安心スマート社会」において電気システムはどうあるべきか、その方向性について一緒に考えたいと思います。

開催日 平成23年12月6日 [火]

[受付] 13:30～ [開始] 14:00～

[会場] 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 小ホール
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

[プログラム]

ロースピーカー 東京大学 教授 横山 明彦氏

講演1 「電気システムの現状」 講師 栗原 郁夫氏 (電力中央研究所)
現在の電力供給システムがどのようになっているか、技術的にわかりやすくお話しします。

講演2 「電気システムの被害状況とその課題」 講師 豊馬 誠氏 (電気事業連合会)
大震災による電力系統の被害状況と影響についてお話しします。

パネルディスカッション 「課題の検証と明日への方向性」
電気システムの課題と将来に向けての対応について考えます。

パネリスト

栗原 郁夫氏 (電力中央研究所)、豊馬 誠氏 (電気事業連合会)、八坂 保弘氏 (日立製作所)
今井 澄江氏 (神奈川県消費者の会連絡会)、岩本 伸一氏 (早稲田大学)

参加をご希望の方は、電気学会ホームページまたはFAXにてご応募ください。詳しい応募方法につきましては裏面をご覧ください。

[応募先]

FAX 03-3980-1963

Web [http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/
03-conference/index100-10.html](http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/03-conference/index100-10.html)

応募締切 平成23年 11月30日(水)

※定員になりしだい受付を終了させていただきます。ご了承ください。

[お問い合わせ先]

「電気学会公開シンポジウム」事務局

TEL. 03-3221-7313

お申し込みの際にお客さまからいただいた個人情報は、当シンポジウムの申込受付のみに利用させていただきます。個人情報保護法その他の法令により認められる事由がある場合を除き、お客さまご本人の同意がない限り、目的の範囲を超えて個人情報を利用することはありません。

主催 社団法人 電気学会

電気学会公開シンポジウム

東日本大震災と電気エネルギー

電気システムの被害状況から見た課題と明日への方向性

パネルディスカッション「課題の検証と明日への方向性」

コーディネーター 横山 明彦 氏



東京大学大学院・新領域創成科学研究科・教授
工学博士
主として、電力システム工学の運用・制御の高度化、スマートグリッドの構築に関する研究に従事。
電気学会会員

パネリスト 栗原 郁夫 氏



電力中央研究所・システム技術研究所・所長
工学博士
主として、電力システムの計画・運用技術に関する研究、近年は特に次世代のグリッドに関する研究に従事。電気学会会員

パネリスト 豊馬 誠 氏



電気事業連合会 工務部長
九州電力株式会社 系統運用部所属時、台風等による非常災害の対策に従事。現在、総合資源エネルギー調査会 原子力安全・保安部会 電力安全小委員会 電気設備地震対策WG委員。電気学会会員

パネリスト 八坂 保弘 氏



日立製作所 電力システム社
電力流通統括本部
統括本部長 兼 プロジェクト推進室長
1976年 日立製作所入社。現在、電流通通事業を統括。技術士(電気・電子)

パネリスト 今井 澄江 氏



NPO神奈川県消費者の会連絡会
代表理事
神奈川県消費生活審議会委員
神奈川県医療審議会委員

パネリスト 岩本 伸一 氏



早稲田大学 電気・情報生命工学科 教授
主に電力システムの運用・制御の研究に従事。
電力系統利用協議会(ESCJ)理事、運用委員会委員長。電気学会業績賞受賞。

〔会場〕

国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 小ホール
〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

〔アクセス〕

- ◆ 小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分
- ◆ 地下鉄千代田線 代々木公園駅下車(代々木公園方面4番出口) 徒歩約10分
- ◆ 京王バス 新宿駅西口(16番)より代々木5丁目下車
渋谷駅西口(14番)より代々木5丁目下車

〔参加申込み方法〕 応募締切 平成23年 11月30日(水)

※定員になりしだい受付を終了させていただきます。ご了承ください。

1. 電気学会ホームページより、お申し込みください。
<http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/03-conference/index100-10.html>
2. FAXの場合(FAX番号:03-3980-1963)
下記参加申込書に必需事項を記入のうえ、切り取らず送信してください。
受付が完了しましたら、FAXにてご通知いたします。



〔小田急線参宮橋駅からの経路〕
歩道橋もしくは横断歩道を渡って、正門からお入りください。
カルチャー棟は、正門左の建物です。

| 電気学会公開シンポジウム「東日本大震災と電気エネルギー — 電気システムの被害状況から見た課題と明日への方向性 —」 FAX用申込書 | |
|--|--|
| ふりがな | |
| 氏名 | |
| E-mail | |
| FAX | |
| チェックをつけてください | |
| <input type="checkbox"/> 学生 | |
| <input type="checkbox"/> 社会人 | |
| | |
| <input type="checkbox"/> 一般 | |
| <input type="checkbox"/> 電気学会会員 | |

※お申し込みの際にお客さまからいただいた個人情報は、当シンポジウムの申込受付のみに利用させていただきます。
個人情報保護法その他の法令により認められる事由がある場合を除き、お客さまご本人の同意がない限り、目的の範囲を超えて個人情報を利用することはありません。